

歌舞伎が紡ぐ「縁（えにし）」を一箱に。

**「山むすび 縁（えにし）」新発売！**

4月25日（土）より 販売開始



うなぎパイなどの菓子製造・販売を手がける有限会社春華堂（本社：浜松市、代表取締役社長：山崎貴裕）の和菓子ブランド「五穀屋」は、歌舞伎の世界観を表現した新たな掛け紙デザイン『山むすび 縁（えにし）パッケージ』を、2026年4月25日（土）より販売開始いたします。観劇のひとつきに寄り添うお土産としてはもちろん、歌舞伎文化に触れるきっかけとなる菓子を目指し、掛け紙のデザインには、人と人、文化と地域を結ぶ「縁（えにし）」の想いを込めました。

**■ 商品概要 山むすび 縁（えにし）パッケージ**発売日／場所： 2026年4月25日（土）～ 歌舞伎座、羽田空港  
2026年5月1日（金）～ 明治座内容量／価格： 2種10枚入（職人醤油 黒たまり・七福米塩 各5枚）  
1,446円  
2種20枚入（職人醤油 黒たまり・七福米塩 各10枚）  
2,892円

賞味期限： 120日



2種10枚入



2種20枚入

**【味わいへのこだわり】**

長い歳月をかけ木桶でじっくりと発酵させたたまり醤油「つれそい」を、お米とともに一昼夜漬け込み、仕上げに表面にもひと塗りした『山むすび 職人醤油 黒たまり』と、すべて国産の7種類の穀物を使用した『山むすび 七福米塩』の、異なる2つの味わいを一箱に詰め合わせました。

**【掛け紙デザイン】**

山むすびのアイコンである富士山を、歌舞伎に見られる明快な色とかたちへと落とし込み、その世界観に調和する「しるし」としてデザインしました。山むすびの意味合いを大切にしながら図形的に整理し、「紋」を思わせる意匠に仕立てています。掛け紙には、歌舞伎の代表的な名台詞をタイポグラフィとして表現し、日本の文字が持つ力強さと美しさを視覚的に伝えます。

**■ 歌舞伎と山むすびの「縁」**

歌舞伎は、日本人のこころが反応する「縁（えにし）」の物語です。「縁」が結ばれ、絶たれ、切られ、ふたたびみえ、喜怒哀楽のドラマが色鮮やかに演じられます。その「縁」は、日本人の、白と黒だけでは割り切れない、多面的で独自のこころのあり方を表しているように思えます。

歌舞伎が描く「縁（えにし）」の物語は、人々の心に寄り添い、涙や笑い、感動を通して、元気や喜びをもたらしてきました。日々の出来事の一つひとつを紡ぐ「縁」をかたちに見立てるならば、それは穀物の一粒一粒を大切にむすぶ、五穀せんべい「山むすび」にも通じます。歌舞伎と出会った「山むすび」、その味わいに込めたのは、人と人の心をつなぐ「縁のむすび」です。

**■ 五穀屋について**

世界中の食を簡単に楽しめる現代だからこそ、和菓子は日本の風土にこだわったものを作りたい。「五穀屋」は、古来より日本人の食や健康を支えてきた五穀をベースに、日常の食卓の味として親しまれている味噌や醤油などの発酵食品を味わいとして加えました。さらに、私たちが大切にしてきた季節の旬や四季の移ろいを感じながら日々の生活を彩る和菓子のあるおいしい暮らし方を提案します。

**<有限会社春華堂 広報担当>**

有限会社春華堂 広報室（月～金 9:00～18:00）  
【担当】半谷 【電話】053-586-6767 【FAX】053-585-7789  
【e-mail】press@shunkado.co.jp